

「だんだん・うなんクイズ」も実施

雲南地域をもっと知ってもらおうと企画した「だんだん・うなんクイズ」では、フェア参加団体の展示内容に関連した問題ということもあり、クイズをきっかけとした参加団体担当者とのやりとりも盛り上がりました。このクイズは、抽選で特産品が当たるということもあり、抽選に長蛇の列ができるほど賑わいました。（このクイズを雲南広域連合のホームページに掲載しています。挑戦してみたいか？
<http://www.unnan.jp/>）



フェア全体では延べ約2千人の方にご来場いただき、賑わいました。多くの方に雲南地域を知ってもらい、雲南ファンが生まれ、これからの観光シーズンには多くの方に雲南地域へ足を運んでいただけるものと思います。

「だんだん・うなんフェア」を開催しました

広島の方に雲南地域の魅力を広くPRしようと、6月15日（日）、広島市中区の地下街シャレオ中央広場で、「島根県 ゆうきの里雲南 ～だんだん・うなん～ フェア」を開催しました。

主催者である雲南広域連合を代表して速水連合長もステージに立ち、フェアを楽しみに来場した方々や駆けつけた在広島ふるさと応援団の皆様へ雲南地域の魅力をPRし、続いて広島でも人気のある雲南地域の神楽として、海潮山王寺神楽社中の演目「簸の川大蛇退治」を上演しました。ヤマタノオロチの登場する、神話に彩られた雲南地域の荘厳な舞に、多くの方が足を止め、見入っていました。



簸の川大蛇退治を上演

また、フェアに参加した雲南市、奥出雲町、飯南町、JR西日本木次鉄道部から、来場者へPRするコーナーでは、会場にある150インチもの大型映像装置に美しい風景や観光地を映し出し、それぞれ個性を活かしたPRが展開され、大いに盛り上がりました。

速水連合長も加わり一層の盛り上がりをもせたこのコーナーでは、アピール度の高かったフェア参加団体が会場審査員から表彰される企画もあり、ステージでの熱の込められたPRに、笑い声や「へー」といった驚きの声が絶えませんでした。

個性を活かしたPRを展開



雲南物産展を開催しています

5月31日（土）、6月1日（日）に 広島市西区フレスタモールカジル横川店で雲南物産展を開催しました。

雲南地域の特産品に対する販路拡大策として、18年度より開催しているもので、毎回5～6業者に参加いただき、雲南ブランド製品のPRと共に雲南ファンの拡大や、広島の販売業者との取引増加をめざしています。

今回、雲南広域連合ブースでは、映画「うん、何？」のPRをメインに実施し、見に行こうと思っている人や、見てきたという人と雲南地域のことについて話をすることができました。

次回は7月5日・6日に、続いて10月と3月の開催を予定しており、出店希望やお問い合わせは雲南広域連合総務課までお電話ください。
(0854-45-5880)

